

広島県教育情報ネットワークアクセス回線等提供業務
調達仕様書

令和 7 年 7 月

広島県教育委員会事務局学びの変革推進部
学校経営課

1 総則

1.1 目的

広島県教育情報ネットワーク（以下「H e i w a ネット」という。）及び学習系インターネット回線に接続するための回線サービスの調達を目的とする。

1.2 本調達の範囲

- (1) インターネット接続用回線及びインターネット接続サービスの整備・提供
- (2) その他本仕様書を実現する上で必要な作業

1.3 対象拠点及び整備回線数

広島皆実高等学校、外 81 拠点（計 123 回線）

詳細は、別紙「履行場所一覧」を参照すること。

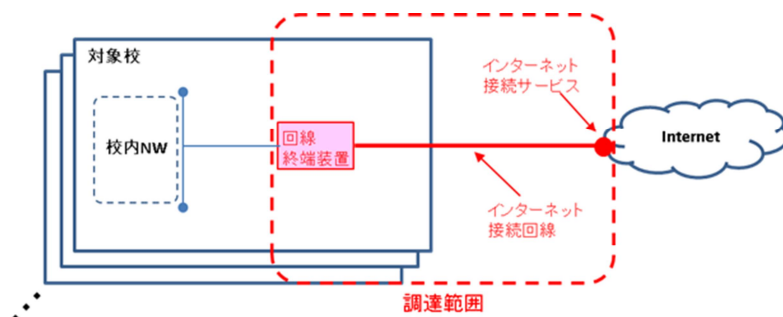
1.4 提供期間

令和 7 年 10 月 1 日から令和 9 年 9 月 30 日まで

※ 提供開始日までに、機器の設置・設定及び動作確認等を完了し、県教育委員会の検査を受けること。納入機器が検査に合格しない場合は受託者において、機器の交換又は修理・修正等を行うこと。

1.5 インターネット接続概念

インターネット接続の概念図と調達範囲は、次のとおり。



2 回線仕様及び品質

- (1) PPPoE 方式とし、カタログスペックで 1 Gbps 以上のベストエフォート型回線を提供すること。また、インターネット接続サービス（プロバイダサービス）も合わせて提供すること。
- (2) 提供インターフェイスは、1000BASE-T であること。
- (3) 回線終端装置の設置費用及び期間中の使用に係る全ての費用は本調達に含む。
- (4) 調達するインターネット回線の回線終端装置は、原則として現在利用している回線終端装置と同じラック内に設置すること。ただし、やむを得ない事情により同じラック内に設置出来ない場合は、別途県教育委員会が指示する場所に設置すること。

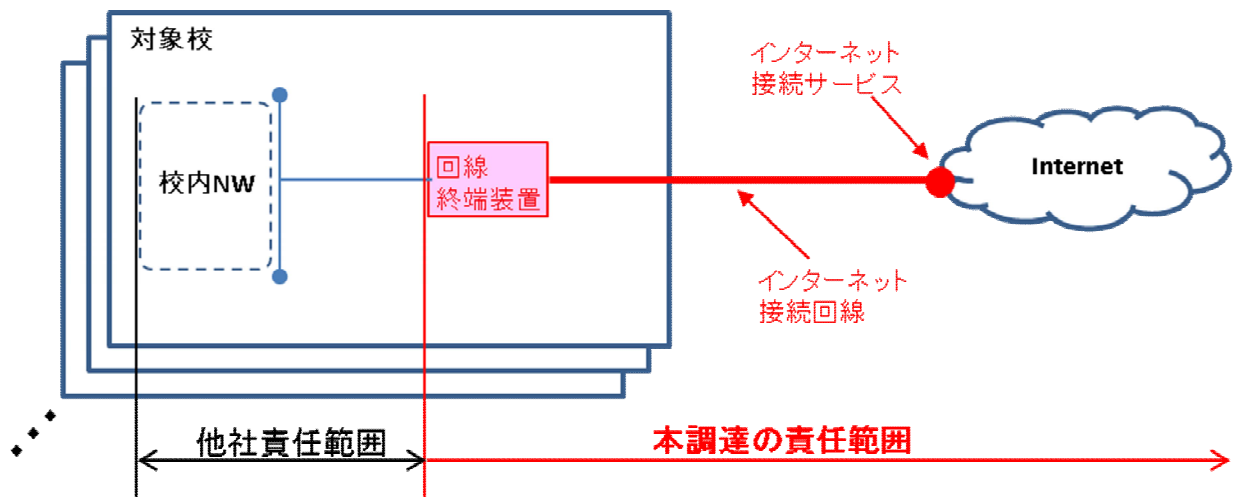
3 保守要件

3.1 故障受付及び修理

- (1) 一元的な故障受付窓口があること。
受付時間は、平日午前 9 時から午後 5 時までとする。
- (2) 故障受付後、迅速に修理対応を行うこととし、早期復旧に向けて最大限努力すること。

3.2 責任分界点

次のとおり、回線終端装置までとする。



4 導入・運用支援

4.1 導入支援

他のシステム業者が実施するシステム構築において、これに必要な当回線部分の技術情報については、随時必要な時に可能な限り情報開示を行うこと。

4.2 運用支援

回線部分について何らかの質疑があると県教育委員会が判断した場合、県教育委員会からの会議参加及び可能な限り資料作成の要請に協力すること。

5 留意事項

- (1) 課金開始日は、前記 1.4「提供期間」に記載の提供開始日（以下「提供開始日」という。）とする。
- (2) 回線開通に伴う現地での作業や設定情報の登録など、本調達を達成するために必要な作業は提供開始日から回線を利用できるように、受託者にて行うこと。
また、その費用は本調達に含むこと。
- (3) 受託者都合により、提供開始日以前に回線開通する場合は、開通日から提供開始日までの利用料は受託者負担とする。
- (4) 業務の実施に当たっては、県教育委員会と十分に協議・調整を行うとともに、県教育委員会が必要と認め、指示した事項については、その指示に従うこと。

- (5) 関連システムとの調整が必要な場合は、相互協力の上、柔軟に対応すること。
- (6) 本業務の遂行に必要な機器、ツール、媒体、事務用品等の調達、場所の確保、交通費、通信費等については、受託者の負担とすること。
- (7) その他、本仕様書に示されていないが、本業務を遂行するにあたり必要な事項については、県教育委員会と受託者が十分に協議を行った上で、相互協力の上、柔軟に対応すること。
- (8) 業務の遂行中に、既存の建物、施設設備等に損傷を与えた場合は、直ちに県教育委員会に報告するとともに、受託者の責任において速やかに修復すること。
- (9) サービス利用及び運用時の回線故障対応において、契約時間内で電話サポートを開始した案件について、解決するまで電話等でサポートを行うこと。また、県教育委員会のほか、デジタル活用支援相談窓口等関係事業者からの問合せについても同様に対応すること。その際、別途費用負担が発生しないこと。